



るるてる



2025 年
5 月
No.929

■発行所■
日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
電話 03-3260-8631
■ウェブサイト■ <https://jelc.or.jp/>
■E-mail■ jelc@jelc.or.jp
■発行人■ 竹田大地 koho@jelc.or.jp
■印刷人■ 精文堂印刷株式会社
■定価■ 1部 40円(郵税を含む)
■振替口座■ 00190-7-71734

説教「主に招かれた朝食」

日本福音ルーテル久留米教会・田主丸教会・二日市教会牧師 大和友子

「イエスは、「さあ、来て、朝の朝食をきなさい」と言われた。弟子たちはだれも、「あなたはどなたですか」と問いただそうとはしなかった。主であることを知っていたからである。」(ヨハネによる福音書21:12)



小学校に勤務していたとき、毎朝、正門で子どもたちを迎えていました。学校が156段の階段の上にありましたので、子どもたちは息を切らして上ってきます。「おはよう」の一言から子どもたちの様子を観察します。階段を駆け上り笑顔いっぱいのおはよう、心配そうな不安なおはよう、「おはよう」の言から子どもたちの心身の状態を感じ取ります。

教室に入っても覇気がなく、集中できない児童に「朝ご飯食べてきたか」と尋ねると、食べていなかったり、食べて来ても果物と飲み物、あるいはお菓子類だったり、孤食だったりすることが多くありました。朝食を欠食する者の割合は、男女とも、20歳代が最も多く、男性で37.0%、女性で23.5%、高校を卒業する18歳〜19歳で急増し、20歳〜30歳代の一人世代では、朝食の欠食率が特に高いそうです。(厚生労働省「国民健康・栄養調査」2024年)

ヨハネ21章は、復活されたイエスが弟子たちに姿を現された三回目の記録です。21章は、1章から20章までのヨハネ福音書が完成された後で、補遺として付け加えられた部分だと考えられています。ガラヤ湖でイエスに出会い、仕事も家族も残してイエスに従った弟子たちが再び復活されたイエスと同じ場所でお会いするという重要な意味を持ちます。

弟子たちは、復活されたイエスに出会い、罪赦され、「父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたを遣わす」(ヨハネ20:21)と約束されました。しかしローマの兵卒に捕らわれるかもしれない、裏切り、見捨て、逃げてしまった自分たちが、本当に赦されるのだろうか不安の中で過ごしていました。そしてイエスの弟子として仕えた日々を忘れたかのように、再びガラヤ湖に戻り漁師を始めようとしています。

「シモン・ペトロが「わたしは漁に行く」と言うと、「ヨハネ21:3」他の弟子たちも「わたしたちも一緒に行く」と言っただけで乗ります。決して前向きな転職ではなく、生きていくために漁師に戻るかという消極的な転職です。みんな一緒にいれば何とかなるだろうという気持ちだったことでしょう。しかし転職はうまくいかず、夜通し舟を出して漁を続け、明け方になっても魚は二匹も捕れませんでした。そのとき「子たちよ、何か食べる物があるか」(ヨハネ21:5)と尋ねる者がいました。そのときまだ弟子たちはこの人がイエスであることに気づいていませんでした。漁師としてのキャリアも知識も豊富な自分たちが夜通し漁をしても二匹も捕れなかったのに、「舟の右側に網を打ちなさい。そうすればとれるはずだ」(ヨハネ21:6)と言われます。その通りに網を打つと、網を引きあげることができないほどの魚が捕れます。ここで弟子たちは初めてこの人が主であることに気づくのです。

主であることが分かったと、ペトロは上着をまとい湖に飛びこみ、岸边におられるイエスに走り寄りまします。他の弟子たちは魚のかかった網を引いて舟で陸に戻っていきまします。陸にあがつてみると、炭火がおりてあり、魚がのせてあり、パンもあり、朝食の準備がされていました。そしてイエスはパンを取って弟子たちに与え、魚も同じようにして分け与えました。主の朝食に招かれた弟子たちは、どこまでもついていくと約束しながらイエスを裏切り、見捨てて逃げ去った自分たちの罪が赦されたこと、漁師として生きていくとした弱さを自覚し、恵みにあふれた朝食を主イエスと共にし、再び立ち上がります。朝食を欠食する人が増えている時代ですが、朝食こそが1日の活力の源となり、学力、体力も朝食欠食が大きく影響することは明らかになっています。主に招かれた朝食は、再び立ち上がる人生の活力になることは言うまでもありません。聖餐を受けるたびに私たちは、主の食卓に招かれていることを再体験し、聖霊の導きによって力づけられます。全ての人が主の食卓に招かれていることに感謝し、共に主の食卓にあずかる喜びを多くの人と分かち合ってまいりましょう。



⑥「二人一人に」
伊藤早奈

「主は常にあなたを導き／焼くつく地であなたの渴きをいやし／骨に力を与えてくださる。／あなたは潤された園、水の涸れない泉となる。」(イザヤ書58:11)

「何か庭にまいた？」：えっ桜かしらうでもまだ2月だから桜は咲いてないよな。庭の奥の見えにくいところに大きな白い梅の木があります。それから散った花びらなのかしら。庭の土の上をバツと白いものが覆っていました。「春だっ」て思わずうれしくなりました。なぜって白い梅の花が木に咲いている状態を私は見に行くことができなかったのです。が見たくてしょうがなかったからです。花が散ってしまったと思うと、木を見上げるたびに寂しくな

るかもしれませんが、散った花びらは土の上に春を運んでくれて、上を見ることが少ない人たちにも春が来ていることを教えてくれているのだと思うとなんだかうれしくなります。

一つのメッセージを受け取るといういろいろなものが、季節や存在を自分にも語ってくれていることに気づきます。少しづつ延びている昼間の時間。光の色。風の吹きかたや気温の変化。鳥のさえずる声や聞こえてくるいろいろな音。二つのことをどう受け取るかは二人一人の受け取り方だし、その二つは、二人一人の真実です。それを一番わかってくださるのは一人一人にメッセージをくださる神様です。

私が、庭に散っている梅の花びらを見て「春だ」と思っても、誰も共感できないかもしれません。でもね「そうだね」とそのまま受け入れてくださる方がそばにいてあなたにメッセージを贈ってくださいます。



「奇跡の漁獲」コンラート・ヴィッツ作・1444年・油絵・美術歴史博物館(ジュネーブ)

「ヨハネ21:3」他の弟子たちも「わたしたちも一緒に行く」と言っただけで乗ります。決して前向きな転職ではなく、生きていくために漁師に戻るかという消極的な転職です。みんな一緒にいれば何とかなるだろうという気持ちだったことでしょう。しかし転職はうまくいかず、夜通し舟を出して漁を続け、明け方になっても魚は二匹も捕れませんでした。そのとき「子たちよ、何か食べる物があるか」(ヨハネ21:5)と尋ねる者がいました。そのときまだ弟子たちはこの人がイエスであることに気づいていませんでした。漁師としてのキャリアも知識も豊富な自分たちが夜通し漁をしても二匹も捕れなかったのに、「舟の右側に網を打ちなさい。そうすればとれるはずだ」(ヨハネ21:6)と言われます。その通りに網を打つと、網を引きあげることができないほどの魚が捕れます。ここで弟子たちは初めてこの人が主であることに気づくのです。

小学5年生〜中学3年生 対象！
キア オラナ！
ワック諸島

～わたしはすばらしいものとしてつくられた～

第25回
ルーテルこどもキャンプ

日時：2025. 8.5 (火) ～7 (木)
場所：日本福音ルーテル 東京教会
キャンプ長：中島和喜牧師 チャプレン：池谷孝史牧師

おのれ？ 体験型学習！

申し込み締め切りは
6月30日(日)！

スタッフ
申し込みフォーム

主催：日本福音ルーテル教会宣教室 TMS子こども部門
問い合わせ先：マネジメント(河原島子) thiore@elchuo.co.jp

リレーコラム

「全国の教会・施設から」24



■日本福音ルーテル
大岡山教会

松岡俊二郎

（日本福音ルーテル大岡山教会
仙台教会・湯河原教会牧師）

大岡山教会は1934年に宣教を開始し、2024年で宣教90周年を迎えました。また、併設されている大岡山幼稚園は1940年に開園し、84年を迎えています。ともにフィンランドの教会の支えと宣教師の先生方の働きによって支えられてきました。

大岡山教会の特徴は何といっても信徒の活躍の機会が多くあり、信徒の皆さんが積極的に賜物を用いて活動しているところです。礼拝の奉仕も盛んで、聖書朗読はもちろん、

司式は毎日曜日・聖餐式は牧師、信徒説教も月1

回行われています。これは

牧師がいなかったための措置

ではなく、牧師がいても奉

仕しています。このため牧

師が他の教会を奉仕する

主日でも信徒礼拝として

問題なく礼拝が守られて



礼拝堂

月に1度の全体礼拝を中心としたキリスト教保育に力点を置いています。

■ひかり幼稚園

新美穂

（ひかり幼稚園前園長）

ひかり幼稚園は、今年創立77年を迎えました。熊本地震を乗り越え、園舎を建て替えて7年、日々の生活も行事も工夫をしながら歩んでいます。広い

園庭、小さいながらも畑があり、東日本大震災を教訓にした非常食体験、ロアッソ熊本と業務提携したロアッソサッカー教室

も特徴とする保育所です。職員不足や少子化の進行から、定員を少し縮小し、これまで先達たちが大切にしてきた保育観を

ベースに、時代のニーズにあわせた情報発信や地域との共生を織り交ぜながら保育を続けています。

本園は、モード・パウラス先生が創立した慈愛園の関連施設です。歴史的な背景から、園の行事や職員のための聖書の学びは、神水教会の牧師が担ってこられました。毎年2月9日の創立記念日を牧師と共に感謝の礼拝をささ

げ、2月末にはひかり幼稚園とその姉妹園である愛光幼児園の年長児が神水教会とパウラス記念館を訪問する恒例の行事も

行ってきました。しかし、本園と愛光幼児園は地理的には大江教会の近くに

あります。地域に根差した宣教方策として、また、

牧師の働きの負担軽減も相まって、この4月から

は、神水教会との関係も大切にしつつ、ひかり幼稚園と愛光幼児園のチャプ

レンには大江教会の牧師が遣わされることになりました。

本園もクリスチャンワーカーがおらず、モード・パウラス先生の心を心とする理念の継承も難しくなりました。そんな中、

潮谷愛一先生の発案で、モード・パウラス先生が心に刻み実践してこられた聖書の言葉が記された額と、それをカード仕立てにしたものが慈愛園全施設の全職員に配布されました。『謙遜・献身・愛をもつて仕えます』と宣言するに

は、働き方改革などから、惜しまず働くことの意識が変わってきただけで、あつても、始業前にパウラス先生の思いを胸に刻んで保育にいきなすことによりよい保育の実践ができるのではないかと思っ

ています。



園舎全景

改 宣 教 宣 室

小泉基

（日本福音ルーテル札幌
教会牧師・宣教室長）

（日本福音ルーテル
賀茂川教会信徒）

賀茂川教会信徒

小泉 こんにちは。たかみねきこさんは、イラストレーターとしての賜物を生かして、宣教に取り

組んでおられますね。どういう経緯で今のお働きをはじめられたのですか。

たかみね 教会学校向けのカードを作っていた会社が高齢のため2社統

て仕えます」と宣言するに

は、働き方改革などから、惜しまず働くことの意識

が変わってきただけで、あつても、始業前にパウラス先生の思いを胸に刻んで保育にいきなすことによりよい保育の実践が

できるのではないかと思っ

ています。

ることを知っていた地元

のキリスト教書店の方から

お声掛けいただいたので

す。それで元保育士という

経験も活かしながら、2009

年から、イラスト工房フ

ラワーポットとしてカード

などを作成するようになり

ました。全国のキリスト

教書店などで取り扱って

いただいています。

小泉 フラワーポットでは、

どのようなイラストを扱

っていただけるのですか？

たかみね 主に教会学校

や、キリスト教保育の園

など、子どもさん向けの

カードの扱いが多いです。

よく出るのは、お花や動物

などをあしらった、クリスマス

やイースター、誕生日カード

第25回いごもキャンプ開催！

池谷孝史

（日本福音ルーテル博多教会・福岡西教会・大牟田教会牧師・

TNG委員会・とも部門長）

2025年8月5日

（火）7日（木）、日本福音

ルーテル東京教会を会場に、

第25回ルーテルいごも

キャンプが開催されます。

は2024年より聖書日

課の表紙イラストを担当

させていただいています。

小泉 イラストを描かれる

なかで、大切にして

おられることがありで

すか。

たかみね 物のあふれる

この世の中では、小さな

カードはあつという間に

捨てられてしまいます。け

れど『かわいいな捨てるの

が惜しいな』と思つてもら

えれば、そつとどこかにし

まわれていつか誰かのも

とにカードに書かれた

メッセージを届けてくれ

ましたし、ルーテル教会で



子ども向けカードのイラスト



聖書日課表紙イラスト

費は一人1万2千円。合わせて、

キャンプを支えるリイ

グーも募集しています。

テーマは「キアオラナクッ

ク諸島」わたしはすばらし

いものとしてつくられた

〜

主題聖句に「あなたに感謝します。私は畏れ多いほどに驚くべきものに造り上げられた。あなたの業は不思議。私の魂はそれをよく知っている。」詩編139編14節



世界の教会の声

浅野直樹 Sr.
（日本福音ルーテル市ヶ谷教会牧師・世界宣教主事）

「義認の教理に関する共同宣言」(JDDJ) 25周年

ストラスブールのLWFエキュメニカル研究所で「義認の教理に関する共同宣言」(JDDJ) 25周年記念会が催され、共同宣言に署名した5教派の代表者が集まりました。1990年代にカトリックとルーテルの神学者によつて共同宣言の執筆が行われた場所がこの研究所でした。そして1999年の10月31日、宗教改革記念日にアウクスブルクにてLWFとカトリック教会の代表者らが歴史的文書に署名しました。

記念会にはJDDJの署名に賛同したメソジスト、アングリカン・チャーチ、改革派教会の代表者も出席し、講演や共同研究とディスカッションを通して義認の教理の今日的意義が話し合われました。「JDDJは、単に教義に関する声明というだけでなく、信仰告白であり、ひとつのアクションとしての決意表明、そして祈りなのです。」会議に出

席したLWFのランゲ教授はこのように語っています。

JDDJ起草者の一人で研究所所長のデーター氏が、宣言文中の特定の言葉にまつる議論をいくつか紹介、調印に至るまでのプロセスに触れ、出席者たちは教会政治の影響力の大きさに気づき、エキュメニズムの進展（あるいはその欠如）が、個人的決断に左右され得ることを学びました。

ディスカッションは、JDDJが2教会間の合意から多数教会へと広がった点についても集中し、「教会間のコミュニケーション（キリストにある共同体）」の意義について議論が交わされました。メソジスト教会の名譽監督ク

ライバー氏は、署名した教会にとつて義認に関する聖書の根拠が依然として課題となつていることを指摘しました。

カトリックの神学者マイヤー教授は、言語の違いや教派によつて表現の仕方が異なるといった教会論的相違についての議論を呼びかけました。違いを相關的に扱うことができるか、違いが手に負えないほど膨れ上がったかどうか、JDDJの

<https://lutheranworld.org/news/joint-declaration-doctrine-justification-25-years>

ような合意文書から差別化が生じたとしたら、牧会現場への影響は、などといった問いが投げかけられました。

参加者たちは今後を見据えて、多文化的な脈絡で福音宣教をしていく際の課題と恩恵といった、義認の教理の現代との関連性についても振り返り、宣言文の翻訳は字義通りであるべきか、それとも異なつた文化的背景を踏まえたものにすべきかといった議論も行われました。

「コミュニケーションが強まり教会論的ポテンシャルが大きくなることを考えると、大変な作業ではあります。やりがいがあります。意見交換することとで相互理解と信頼が深まります。真理を探る共同作業はお互いがあるてこでできること。そこから、この旅路を共に歩むことの意義が見えてきます。」(ランゲ教授)



東海教区総会報告

渡邊克博
（日本福音ルーテル浜松教会・新霊山教会牧師・東海教区書記）

2025年3月20日に名古屋めぐみ教会にて東海教区の教区総会を開催しました。

教区の主題「神に献げて生きる」、主題聖句「自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。」(ローマの信徒への手紙12:1b)を掲げた教区宣教方策が承認されました。

東海教区では現在21教会25礼拝所と諸施設を10名の現役の教職で働きを担っていますが、この



東海教区総会会場となった名古屋めぐみ教会

ままでの状態が続けば近い将来8名になる時がやってきて、一人で少なくとも3礼拝所以上を担当するのが標準的になりま

す。さらに、毎週対面で牧師の礼拝にあずかることができない教会も徐々に増えています。そのような時代にあつて礼拝を大切に考え、礼拝の中でインターネット配信でも説教を視聴できる環境作りのためのICT(情報通信技術)補助金が今回の総会で承認されています。

教区会計の状況も大きく変化しています。これまで大きな支出となつてきた「福祉村募金」(デンマーク牧場福祉会設立のために用いた資金の返済募金は2023年末で完済し、教区会計に経済的にゆとりが生まれ、

人件費共同拠出金制度から特別協力金制度に完全移行をしています。福祉村構想については、デンマーク牧場福祉会に主な働きを委ねつつも、ふくしむらフォーラムを通して教区も関わつていく体制を模索しています。東海教区はまさに歴史の転換点に立っていることとなります。

そのような中にあつて、今年からは教区宣教部が運営主体となつて東海信徒フォーラムを2年ごとに開催することとなり、今年には初回の開催です。片柳弘史神父に講演を頂き、コンサートも予定されています。今年は特に東海教区の宣教の基の大部分を築いたELCの宣教75周年の年で記念品の配布も予定しています。

今回の教区総会では他教区でも導入しているWEBベースの投票システムのワークショップを行いました。来年の選挙から東海教区でも活用し、総会運営の円滑化を目指します。



東教区総会報告

佐藤和宏
（日本福音ルーテル藤が丘教会・小田原教会牧師・東教区副教区長）

東教区定期総会は、3月20日に開催されました。東教区では選挙がある年は対面で、選挙がない年はウェブでの開催と

しています。ちなみに11月に全役員協議会、2月に牧師代議員会があります。が、対面総会を迎える際はそれらをウェブで、ウェブ総会を迎える際はそれを対面で開催し、バランスをとっています。今回の総会はウェブ開催の年でした。ウェブ会議にもいろいろ多くの方が慣れて来たように思いますが、対面の場合と違う負担も大きいので、会期を午前中のみと短縮しています。

総会の礼拝は、3月に定年を迎えられた、平岡仁子牧師(開会)と中島康文牧師(閉会)が担当されました。報告事項は、教区長報告から始まつて諸報告がそれぞれ承認され、議案は予算案のみでした。

前回の総会にて2026年度までのロードマップが承認されましたが、それによると今年は、教区宣教方策を具体化していく1年と位置づけられ

ています。しかし教区が一方的に策定し提案を目指すのではなく、地区を中心にして広く教職信徒の皆さんと作り上げていくことを意識しています。そのために、今回「意見交換」の時間を設け、次の2点に触れました。

①「新しい教会を目指して」の資料(今後考えられる教会のあり方を一覧にしたもの。それぞれメリット・デメリットを書き込みつつ、自分たちが目指すところを意識的に考えるきっかけ)を提示し、今後開かれる地区長会で具体的に詰め、各地区各教会でも取り上げてほしいこと。

②松本義宣教区長より、総会の隔年開催の可能性について提議されました。理由としては、すでに兼牧体制が始まっているが、今後さらに教職の負担が大きくなること、あがられました。議場からは「信徒も共に担うことで、教職の負担を軽減することが出来るのではないか」との声もあがりました。

首都圏でも兼牧体制の必要に迫られています。より良いあり方を模索し、ルーテル教会が一つの教会であることを改めて覚える機会としたいと考えています。どうぞ私たちのために、お祈りいただければ大変うれしく思います。



2025年度日本福音ルーテル 教会教職授任按手式報告

新任牧師紹介

竹田大地

(日本福音ルーテル
天王寺教会牧師・広報室長)

誕生した。

礼拝後には、江本真理
NRK議長からのお祝い
のあいさつがされた。

3月2日(日)午後7時
から日本福音ルーテル教
会宣教百年記念東京会堂
で「2025年度日本福
音ルーテル教会教職授任
按手式」が執り行われた。

本年は、大和友子氏が
按手を受けられた。

松本義宣教師会会長・
東教区長の司式、高橋の
ぞみさん(日本福音ルー
テル東京教会信徒)が奏楽
永吉秀人総会議長の説教
であった。

按手授任の際、大和友
子氏は滝田浩之副議長
各教区長より頭に手を置
かれ、祝福の言葉を受け
られた。その後、ストー
ルを派遣先教区の白川道
生九州教区長より肩に掛
けられ、大和友子牧師が



按手の誓約をする永吉秀人総会議長と大和友子牧師



白川道生九州教区長よりストールを掛けられる大和友子牧師



大和友子

(日本福音ルーテル久留米
教会・田主丸教会・
二日市教会牧師)

多くの人が集い、大和友
子牧師誕生を共に祝い、こ
れからの働きに神の守り
と導きがあるようにと祈
り合わせた。

礼拝後の茶話会では、
松本義宣教師会会長、谷
口和恵全国女性会連盟
会長、角本浩九州地域教
師会会長、宮本新神学校
校長から歓迎のあいさつ
がされ、大和友子牧師に
向けて励ましの言葉が述
べられた。最後に、大和友
子牧師からあいさつがあ
り、改めて牧師として召
され、福音宣教のために
神と人にと仕えていく固
い決意が述べられ、盛会の
内に二連のプログラムは閉
じられた。

4年間の神学校での学
びを終えて、4月から久
留米教会、田主丸教会、二
日市教会の3つの教会に
遣わされました。私は、長
年キリスト教学校の小学
校教諭として勤務し、定
年退職後に神学校で学び
始めました。常識では考
えられないような第2の
人生のスタートで、神学校
での4年間も、決して順
風満帆な日々ではありま
せんでした。しかし多くの
教会の皆さま、神学校の
先生方、友人の祈りと励
まし、そして何よりも主に
導かれて、今、ここに立ち、
福音宣教の業を始めるこ
とができました。

私の勤務していた学校

は、1880年、アメリカ・
メソジスト・プロテスタン
ト教会の宣教師、ミス・ブ
リテンによって創立され
ました。ミス・ブリテンは、
アフリカで2年間、インド
で17年間の宣教活動を終
えて、ニューヨークの病院
で病棟管理に従事してい
ていました。しかし日本宣
教のために渡航準備をし
ていた親友が急死したこ
とにより、「わたしがここ
におります。わたしを遣わ
してください」という召命
を受け、来日されました。
そのとき彼女は既に53歳
でした。病弱だったことも
あり、日本で働かれた年
数は4年間でしたが、まか
された種は、枯れることな
く、学校は145年の歴史
を刻んでいます。ミス・
ブリテンは私にとつての
ロールモデルということが
できます。

慣れない土地で、しかも
新任教職としてできるこ
とは限られているかもしれ
ませんが、主の召しに応
えて歴史ある教会の伝統
を大切に、主と教会に仕
えていきたいと思えます。

第4回リーダー研修キャンプ 開催のお知らせ

多田哲

(日本福音ルーテル合志
教会・水俣教会牧師・
TNG委員会ユース部門長)

2025年9月1日
(月)〜4日(木)、沖縄に
て「第4回リーダー研修
キャンプ」を開催いたしま
す。

18歳(学生以上)〜35
歳までの方が参加でき
ます。
沖縄の過去・現在・将
来を見つめ、聖書に学び、
キリスト者としての在り
方を共に黙想します。
沖縄戦の戦跡、辺野古
基地建設予定地、ゲート
前、伊江島にある「わびあ

北海道特別教区総会報告

「北海道特別教区第45回定期総会に出席して」

有働あけみ
(日本福音ルーテル
帯広教会代議員)

いることに感謝し、あらた
めて神様の働きはすごい
なあと感じました。

教区長の小泉牧師の開

2025年3月20日木
曜日春分の日、一刻雪が舞
う時もありました。開始
30分前、札幌教会新札幌
礼拝堂に道内各地の教区
正議員が集まりました。

会礼拝では、2025年
度の主題「礼拝に生き、礼
拝に活かされるわたした
ち。」について主題聖句の
「息あるものは、ごぞつて主
を賛美せよ。ハレルヤ。」詩
編150(6)を用いてお
話しくださいました。数年
前の決断によって現状が
あるのですが、「これから
も主日礼拝を中心に据
え、宣教の力を落とさな
いよう、各地の教会なりに
できることを続けていき
ましょう」と話されまし
た。

財務報告では、広域兼
牧体制に入ったことによ
り牧師給は教区として自
給を達成できているが、全
礼拝を行うことができて

いの里を訪れるなどいた
します。
現地で長く働いている
方の生の声を聞く貴重
な機会もあります。今年
は、わびあいの里理事長
の謝花悦子さん「強姦
救援センター・沖縄(RE
ICO)代表、「基地・軍
隊を許さない行動する女
たちの会」共同代表など
を務めている高里鈴代さ
んにお話ししていただ
く予定です。
申し込みは、各教会に
案内を送っている要項を
ご覧ください。参加費は
1万円です。昨年同様に
社会委員会との共催と
なります。35歳を超えた一
般の方の参加費は3万5
千円とさせていただきます。
青年の参加費軽減に用い
させていただきます。



会場を礼拝堂に移しての閉会礼拝